

茨協ニュース

第96号

平成28年12月1日

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

確かめる 心のゆとりが 事故防止

(平成28年度労働安全衛生標語金賞作品)



CONTENTS

目次

CONTENTS

■ 清掃作業従事者研修指導者講習会 (新規・再講習) 開催 …………… 2	■ 理事会だより …………… 9
■ 技術者研修会開催 …………… 4	■ 各委員会だより …………… 9
■ 労働安全衛生大会開催 …………… 5	■ 会員告知板 …………… 10
■ 労働安全衛生標語入賞作品の紹介 …………… 7	■ 会員紹介ページ …………… 11
■ 第32回いばらきBMゴルフコンペ …………… 8	■ 平成29年 新春賀詞交歓会のお知らせ …………… 13
■ 茨城労働局からのお知らせ(茨城県最低賃金) … 8	■ 編集後記 …………… 13

平成28年度

清掃作業従事者研修指導者講習会 (新規・再講習) を開催

■ 建物衛生委員会

8月26日（金）に県総合福祉会館の中研修室で、本年度の清掃作業従事者研修指導者講習会を開催しました。

受講者数は、新規26名、再講習26名の計

52名となり、昨年度より16名増加しました。

講習会は、矢口委員長の挨拶で始まり、講習会の科目と担当の講師は以下のとおりでした。

○講習会の科目と担当の講師

講習科目	講 師
建築物衛生法	専務理事 砂押 操
安全と衛生	協会講師 藤原 明
顧客対応	同 金親 順三
教育技法	同 大曾根 弘之
従事者研修指導のポイントⅠ	同 篠崎 嘉勝
同 Ⅱ	同 塩谷 文則
最新の情報提供について	ペンギンワックス(株)





各科目とも、最新の情報を組み入れ、実務に即した内容とすることを心がけました。

最新の情報提供では、賛助会員のペンギンワックス(株)の中川様、五味渕様及び田口様から、「最新のコードレスマシンに関する情報」を中心に、ご講義をいただきました。

受講者の皆様方におかれましては、朝から夕方まで、大変お疲れ様でした。

また、ペンギンワックス(株)様のご協力に心

から感謝申し上げます。

ご案内のとおり、この講習会は、社内で行う清掃作業従事者に対する研修の担い手（指導者）を養成するためのものです。

多数の受講によって、従事者に対する研修の向上が図られ、各企業での人材育成が一層促進されますことを、心から願うところです。

来年度におきましても、多くの方々が受講されますようご期待申し上げます。

平成28年度

技術者研修会を開催

■ 設備保全委員会

当委員会の主要事業である「平成28年度技術者研修会」を9月8日（木）午前10時から、茨城県総合福祉会館（中研修室）にて、53名の参加をいただき、開催いたしました。

研修会は、竹内副委員長の「開会のことば」、石田委員長の「主催者あいさつ」、続いて植田副委員長の「研修の進め方」、「講師のご紹介」の後、研修に入りました。

午前の研修は、「昇降機について」というテーマで、株式会社日立ビルシステムの小島巨士様からご講義をいただきました。内容は、昇降機の歴史に始まり、種類や構造、関係法令・指針、日常管理や修繕計画等々、久下沼支店長からのご説明もあり、興味深いものでした。

昼食（休憩）を挟んでの午後の研修は、「フロン排出抑制法を追い風にしたビジネスチャ

ンス」というテーマで、ダイキンHVACソリューション東京株式会社の水永静一郎様よりご講義をいただきました。平成27年4月から施行されているフロン排出抑制法の、よりこまやかな対応について分かり易いご説明がありました。

今回の研修では、各テーマの質疑時間に活発な意見が交わされ、それぞれの的を射ている回答を得られ、大変有意義な時間となりました。

研修会の締めくくりとして、石田委員長から修了証の交付があり、竹内副委員長の「閉会のことば」で無事に終了いたしました。

当日は、お忙しい中、たくさんの方にご参加いただきましてありがとうございます。また、快くご協力をいただきました講師の方々に厚く御礼申し上げます。



平成28年度

労働安全衛生大会

労働安全衛生委員会



10月12日（水）、茨城県総合福祉会館1階のコミュニティホールにて、労働安全衛生大会を開催しました。

大会は、那花副委員長の司会により、来栖副会長の「開会のことば」で開始、主催者を代表して大山会長の挨拶がありました。



その後、池田委員長から労働安全衛生標語の入賞作品の選考経過の報告、秋山副委員長から金・銀・銅の入賞作品の発表、大山会長から各賞の受賞者6名に、表彰状と記念品が贈呈されました。表彰の間、受賞した各作品をスクリーンに映写して、各受賞者の栄誉を称えました。

金賞「確かめる 心のゆとりが 事故防止」
総合建物サービス(株) 中村さとみ様



次に、講演に移り「現場責任者のリスクマネジメント」という演題で一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会 茨城支部長 藤原歳郎先生のご講話と「災害発生報告事例集」をもとに解説いただきました。



会員各社からの事例紹介では、株式会社シイナクリーンの椎名誠様から「労働安全管理について」、常陽メンテナンス株式会社の岡崎英明様から「安全管理の取組みについて」(事故0を目指し

て)、ご紹介をいただきました。

二社の事例は今後の安全対策において重要かつ大変有効な内容でした。ご紹介をいただ

きました椎名様、岡崎様に心から感謝申し上げます。

次に、大会の締めくくりに満場一致で採択された「大会宣言」を出席者全員で唱和し、労働安全衛生対策に取組む決意を新たにしました。

最後は宮内副会長の「閉会のことば」で終了しました。



大 会 宣 言

私たちは、プロ意識をもって、ゆとりある作業で、無災害を誓い、ここに宣言します。

平成28年10月12日

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会



平成28年度

労働安全衛生標語 入賞作品の紹介

■ 労働安全衛生委員会

労働安全衛生委員会では、今年度も労働安全衛生標語の募集を行いました。(募集期間：8月1日～8月31日)

9月14日の選考会において、今回の応募作品総数588点の中から、厳正な審査の結果、下記作品集のとおり、金・銀・銅の各賞及び佳作の17点が決定しました。

入賞作品につきましては、10月12日開催の「平成28年度労働安全衛生大会」において発表、表彰を行いました。

会員各位におかれましては、多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

平成28年度 労働安全衛生標語 入賞作品集

金賞

確かめる 心のゆとりが 事故防止

総合建物サービス(株)

中村さとみ

銀賞

忘れるな ルールがあること守ること 続ける力で無災害

茨城グローブシップ(株)

田所 義美

身につけよう 確かな手順と指差呼称

テスコ(株)つくば支店

増田 博樹

銅賞

油断せず 出社してから帰宅まで 今日もみんなで無事故で仕事

常陽メンテナンス(株)

金澤 俊亮

慣れるな、省くな、気を抜くな 初心に戻って ゼロ災職場

関東ビルサービス(株)

内藤 恵美

ゼロ災現場 あなたと私で 指差呼称

高橋興業(株)

照沼 大輔

佳作

見直そう 作業手順と危険箇所 習慣付けよう安全意識

(株)コスモテック東日本事業部

岡田 経

気づいた時に見直しを みんなの創意で事故防止

(株)裕生つくば営業所

星野 晃一

小さな異常見のがさず、すばやく対処、ゼロ災害

(株)裕生つくば営業所

飯島 進

皆で目指そう無災害！ 意識向上 事故防止

テスコ(株)つくば支店

平山 豊

教え合おう 慣れた作業に潜む危険 みんなで作る 職場の安全

タカラビルメン(株)

黒田 由佳

背のびして 無理するよりも 踏台を

(株)全日茨城

小野 誠

繰り返す 確かな確認 事故防止

(株)全日茨城

信田 隆司

見直そう 違う目線で危険予知

日本不動産管理(株)茨城支社

木田 勝久

見たつもり やったつもりが事故招く 基本に戻って 再確認

(株)暁恒産

阿久津 茂

あの時にやってよかった 一声・一手間・一確認

常陸興業(株)

鈴木万里子

速やかに 報告・連絡・相談で トラブル解決 安心職場

日本メックス(株)つくば営業所

磯田真理子

※ 漢字・かな使い等すべて原文のまま転載

(敬称略)

※ 入賞作品(17点)については、今後一年間にわたり、本誌の各ページ下に掲載します。

ゼロ災現場 あなたと私で 指差呼称

第32回いばらきBMゴルフコンペに参加して

(株)クリーンジャックシステム 代表取締役 伊勢 一則



去る11月4日(金)、秋晴れの中、いばらきBMゴルフコンペに参加させて頂き、ありがとうございました。富士OGMゴルフ出島コースは、過去に何度かチャレンジしてますが、様々な罫にはまり、なかなか思うようにいきません。初参加ということもあり適度な緊張感でスタートしました。

同組では、同じ35年生まれの工藤さん、加藤さん。また同じレフティーの須永さんとプレーを共にして和気あいあいと楽しくプレーできたことを感謝します。ありがとうございました。

諸先輩からは、できたはずのショットができなくなった。とか、2オンが狙えないとか、いろいろなご意見を耳にします。私も関節痛と戦っていますが、でも、

何歳になっても自分が納得できるゴルフをしよう！と仕事の合間にゴルフに熱を入れてる今日この頃です。

大山会長とは14歳の年の差があります。自分が70歳になったときに大山会長の様に元気なゴルフができるか？まったく自信がありませんが、一つの目標としてチャレンジしていきたいと思っております。

今後もこのすばらしいコンペに参加させて頂き、みなさんと親睦を図り友人を増やしていきたいと願っております。

いばらきBMゴルフコンペが益々発展し、会員各位のご隆盛を祈念し初参加のご挨拶とさせていただきます。

追伸：ベスグロはまぐれです(汗)。。。
ハンデくださいませ。

感謝

茨城労働局からのお知らせ



最低賃金に関するお問い合わせは茨城労働局または最寄りの労働基準監督署へ

最低賃金、 しっかり チェックウーッ!!

必ずチェック! 最低賃金 使用者も、労働者も。

最低賃金に関する特設サイト

<http://www.saiteichingin.info/>

パソコンでも最低賃金がチェックできます!

webでチェック! 最低賃金制度 検索



茨城労働局ホームページアドレス

<http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>



理事会だより



第2回常任理事会

日時 9月14日(水) 13:30~14:30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、宮内副会長、池田・田口・橋本・矢口・石田各常任理事、古市広報副委員長、砂押専務理事
議題 (1) 各委員会事業活動報告・今後の予定等について
 (2) 会員相互のコミュニケーション促進事業(11月24日・25日開催)の講演等について
 (3) その他

第3回常任理事会

日時 10月12日(水) 10:30~11:30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・矢口・石田各常任理事、砂押専務理事
議題 (1) 平成28年度労働安全衛生大会の開催について
 (2) 10月~11月の主要事業について
 (3) 他団体主催の事業への対応について
 (4) その他

各委員会だより



建物衛生委員会

◇ 第2回委員会

日時 11月1日(金) 15:00~17:00
場所 協会 会議室
出席者 矢口委員長、大曾根・藤原副委員長、塩谷・篠崎・中川・金親・谷田部・藪田各委員、砂押専務理事
議題 (1) 平成28年度ビルクリーニング技能検定受検準備講習会の開催について
 (2) 高齢者活躍人材育成事業 清掃技能講習について
 (3) その他

労働安全衛生委員会

◇ 標語選考会

日時 9月14日(水) 15:00~16:30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、宮内副会長、田口・橋本・矢口・石田各常任理事、池田委員長、那花・秋山副委員長、砂押専務理事
議題 (1) 労働安全衛生標語優秀作品(金賞・銀賞・銅賞・佳作)の選考について
 (2) その他

設備保全委員会

◇ 第2回委員会

日 時 8月23日(火) 15:00～16:00
場 所 協会 会議室
出席者 来栖・宮内副会長、石田委員長、植田・
竹内副委員長、松田・佐藤・工藤各委員、
砂押専務理事
議 題 (1) 平成28年度技術者研修会の開催につ
いて
(2) その他

広報委員会

◇ 第2回委員会

日 時 11月9日(金) 15:00～16:30
場 所 協会 会議室
出席者 宮内副会長、田口委員長、湯原・
古市副委員長、舘・佐藤・岡田各委員、
砂押専務理事
議 題 (1) 茨協ニュース(第96号)の発行につ
いて
(2) その他

◇ 編集会議

日 時 11月22日(火) 15:00～16:30
場 所 協会 会議室
出席者 田口委員長、湯原・古市副委員長、舘・
佐藤・大塚各委員
議 題 (1) 茨協ニュース(第96号)の編集作業
について
(2) その他



会 員 告 知 板

◇ 会社名の変更(10月1日付)

旧：茨城ビル代行(株)

新：茨城グローブシップ(株)

旧：(株)ダイケングループ

新：(株)ダイケンビルサービス

◇ 所在地の変更

(株)大正クエスト つくば営業所

〒300-2617 茨城県つくば市吉沼2417

TEL：080－9550－7073 FAX：029－886－5665

会 員 紹 介

Ibaraki Building Maintenance Association

株式会社 裕生 つくば営業所

弊社は昭和27年に東京丸の内において設立いたしました。私どもの営業所は昭和48年に土浦出張所として土浦市に開設し、永く土浦営業所として事業を展開してまいりましたが、東日本大震災を契機に平成24年つくば市に移転、つくば営業所に改称いたしました。営業所では研究所等の設備管理を中心にビルメンテナンス全般にわたる業務を行っております。

これからも創業当初からの精神である「お客様第一」をモットーに真に価値あるサービスの提供を目指し、長年培ってきた技術・経験を最大限発揮して、お客様のさまざまなご要望に誠実に取り組んでまいります。



営業所が入居しているビル

株式会社 ライフ・クリーンサービス

2016年度 経営指針

1. 我々は中小企業である、売り上げは虚像一人ひとりが経営者で皆を支えあおう！
2. 時間を守るは信頼・基本をしっかりやる人の安心感・根柢の自己規律意識高さの尊敬！
3. 嫌な事でもさけて通るな正面からぶつかれ！
4. 今日やることは明日にしない！
5. 基本・報告、連絡、相談、実行！
6. このやり方が本当に良いの全て疑問から！
7. リスク無くして成長なし！
8. 行動することに無駄はないまずやってみる！



当社は、町人の正義に基づき、地域社会に貢献できる組織であり、個人であります。そして、働く社員が皆当社に入ってよかったと思ってもらえる会社を目指し、日々ビルメンテナンス業に取り組んでいます。お付き合いできる社長様から、そこでお働きに成っているパート社員の方々まで何でも頼みやすい、そして、メンテナンスから工事まで幅広いニーズにお応えできるこんな素晴らしいビルメンテナンス業、これからも一生懸命取り組んでいきます。頑張ります！！



株式会社 リンレイサービス 茨城営業所

弊社は、1959年(昭和34年)にワックスメーカーである株式会社リンレイから、総合ビルメンテナンス業を中核とした関連会社として発足しました。

創業以来、培ってきた技術力を株式会社リンレイとの交流を積極的に行いながら、総合ビルメンテナンス業として、環境サービス、セキュリティサービス、ビジネスサービスへと発展させてきました。そしてまた、お客様の一番近くでお客様の期待にお答え出来る企業を目標に「生活環境創造企業」として進化しています。

茨城営業所は、その中で茨城県内・周辺地区を担当しています。



株式会社 クリーンジャックシステム

弊社は、平成8年より茨城県土浦市にて清掃サービス業務を生業として歩んできました。平成24年よりつくば市に本社を構え、茨城県を中心に活動しております。

サービスのより一層の品質レベルアップを心がけ、本社2Fでの実技勉強会を定期的に行い、一人一人の社員が会社の顔となれる様に、人材育成を最優先課題とし日夜奮闘しております。また、産業廃棄物の収集運搬業、施設の警備業務なども手掛け、お客様のニーズに応えられる様に努力していく所存です。今後ともご支援の程よろしくお願いいたします。



カーペット清掃の勉強会



産廃汚泥の回収



管理社員のMTG

株式会社 ともゑファシリティーズ

株式会社ともゑファシリティーズは、平成24年設立、「お客様の社員になったつもりで」を創業精神とし、建物総合管理業を通じてお客様とともに繁栄をしていくことをモットーとしております。

◆清掃管理

実績と経験豊かなスタッフが、細やかな気配りで、快適な空間をおつくりいたします。

◆警備業務

24時間体制で、建物内外の保安と出入りを警備し、迅速な対応で安全と安心をお届けいたします。

◆植栽管理

緑豊かな環境を創り、維持管理するとともに、人にやさしい空間をご提案いたします。



Clean & Comfortable Environment

次号の会員紹介は、賛助会員のエヌテーアクアツインズ(株)、コニシ(株)東京本社、シーバイエス(株)、(株)広瀬誠商会の4社にお願いする予定です。ご協力よろしくお願いいたします。

平成29年

新春賀詞交歓会

開催のお知らせ

期 日 平成29年 1 月 20 日 (金)
時 間 午前11時開会 (受付は午前10時より)
会 場 水戸プラザホテル 2F「ボールルーム」
水戸市千波町 2078-1
TEL 029-305-8111
会 費 1 名様 10,000円



☆ 会員の皆様のご参加をお待ちしております。☆

■ 編 ■ 集 ■ 後 ■ 記 ■

皆様は「生物多様性」というワードを一度は聞いた事があると思いますが、私自身も最近良く耳にする機会が増えており、今回この「生物多様性」についてご紹介させていただきたいと思います。

地球上の生命、その中には人も含まれれば、猫や犬、パンダもおり、大腸菌、様々なバクテリアまで、多様な姿の生物が含まれています。これらの生き物は必ず一種だけでは生きていくことは不可能です。多くの生命は他のたくさんの生物と直接関わり、初めて生きていく事が可能になるのです。この生き物のつながりを簡単に言えば「生物多様性」と呼ぶそうです。

「生物多様性」とは、単に動植物の種類が多いという事だけを意味するものではなく、数十億年の長い歴史と、その中で生まれてきた生き物の相互の繋がりを

も、指し示す言葉なのです。

「生物多様性」の背景にあったのは、地球環境の未来に対する危機感からでした。20世紀後半から、開発の為、自然が豊かに残っていた途上国地域を中心に急激に進み始めた、自然破壊が世界全体を脅かしかねない「環境問題」を引き起こしてきたためです。

地球の環境問題、それはまさに、人類自身が自然環境を改変し、多くの生物を減少・絶滅に追い込み、地球の「生物多様性」を大きく損なおうとする、世界環境の問題でした。

「生物多様性」という言葉が広く使われる事になった背景には、この問題と、地球環境の現状とをよく広く、深く認識し、解決していこうとする人達の強い意識があったのです。

(次ページへつづく)

保健や医療に関しても、「生物多様性」が大きく果たしている役割があります。

人類の医療を支える医薬品の成分には、5万種から7万種もの植物からもたらされた物質が貢献しています。そして多様な自然環境の中には、まだ発見されていない様々な物質も、数多く存在していると考えられます。これらが発見されれば、現在の医療が解決できていない様々な難病が、いずれ治療できるようになるかもしれません。しかし今、このような恵みが広く失われようとしています。

「生物多様性」を脅かしている要因としては大きく分けて4つ挙げられます。①自然環境の破壊と汚染、②資源の過剰な利用、③外来生物、④地球温暖化（気候変動）の4つですが、この流れを変革していかなければ、地球の自然環境と「生物多様性」は失われ続ける事になるでしょう。

私達に「生物多様性」を保全する為にできる事は、もっと良く地球の生物多様性について知り、自分と世界の自然との繋がりを考えていくなら、人と自然の共生に向けた取り組みは、大きく前進します。まずは普段、生活の中で利用している製品が、どこで、どのように作られ、手元に届いたのか、関心を持ってみて下さい。私達は次の世代に、地球の生物多様性とそこから生み出される自然資源を残す使命を担っています。

そのために何が必要なのかを、是非この機会に一人ひとりが考えてみて下さい。

「100年後の自然デザイン」をする上で、自然林をモニタリングする事が重要ですが、茨城県と森林総合研究所が共同で開始した

のが、筑波山のブナのモニタリングです。

山中の全てのブナの木を個体認識し、生育状態や葉の数等をデータ化する事で、自然林に起きている変化を明らかにできるそうです。今後10年から20年、各地でモニタリングを実施した上で、100年後の自然がどうあるべきか目標を設定し、適応策を考える手順が必要になるそうです。

ビルメンテナンス協会としましても、「生物多様性」を保全する為に、今後何ができ、何が必要なのか、を考える必要があると思います。

最後になりますが、今回、広報委員会の編集会議に初めて参加させていただきました。私自身は東京からの参加でしたが、当日は宮内副会長様をはじめ、田口委員長様、砂押事務局長様、他委員会のメンバーの皆様の暖かく、アットホーム的な歓迎を受けまして、とても感動させていただきました。引き続き「茨城ニュース」の作成に関わりたいと思っています。今後とも、広報委員会への皆様方のご協力をお願いいたします。

株式会社大正クエスト
岡田 一郎

今号の編集者

- ◎委員長 田口 順章（株）ともゑ
- ◎編集委員 湯原 隆幸（タカラビルメン（株））
古市 茂樹（茨城グローブシップ（株））
舘 由紀夫（新生ビルテクノ（株））
佐藤 秀夫（JR水戸鉄道サービス（株））
大塚 操（東京美化（株）茨城支店）

発行所

茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
☎029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail: ibma1@ceres.ocn.ne.jp
http://www.ibaraki-bma.or.jp/

責任者 会長 大山 進

編集責任者 広報委員長 田口 順章

発行回数 年3回

印刷所 (有)クリエイティブサンエイ